

附属小学校 冬休みのくらし (22年度)

鳥取大学附属小学校
☎ 0857-31-5171

おうちの人とよく話し合って、楽しくきまりよい冬休みにしていきましょう。

1日の生活

- ◎午後5時(暗くなる)までには、家に帰ろう。

- ◆早寝早起きの習慣を続けよう。
 - ◆午前10時ごろまでは、遊びに出ないようにしよう。
 - ◆家の手伝いを決めて、進んで取り組もう。
 - ◆下学年は2時間、上学年は3~4時間は学習しよう。
 - ◆本をたくさん読もう。

きまりのよいくらし

- ◎知らない人にさそわれても、絶対について行かないようにしよう。
- ◎友達どうしで、はんかがいやデパートなどに行かないようにしよう。
- ◆地元の人、親せきの人いたら、進んで挨拶をしよう。
 - ◆外に出るときには、家人に用件・行き先・帰る時刻を言ってから出かけよう。
 - ◆お金(お年玉など)の無駄遣いはやめよう。
 - ◆お金や物(ゲームソフト、カード・CDなど)の貸し借りや交換はやめよう。
 - ◆テレビ・ゲームなどは時間を決めて見たりしたりしよう。また、ノーメディアデーにも挑戦しよう。

安全のきまり

- ◎自転車に乗る時には、正しい乗り方をし、できるだけヘルメットをかぶるようにしよう。また、雪が降っているときや積もっているときには、乗らないようにしよう。
- ◆道路を横断する時には、左右をよく見て、手をあげてわたろう。
- ◆道路でふざけたり、遊んだりするのはやめよう。

遊びのとき

- ◎ゲームセンターやショッピングセンターなどの遊技場は、大人といっしょでも行ってはいけない。
- ◎火遊びは火事のもと、絶対にやめよう。
- 

◆たこあげは、近くに電線のない広い場所でやろう。もし、たこが電線にひかかったら、すぐに大人に知らせよう。

- ◆映画を見に行くときは、家人の人(大人)といっしょに行こう。
- ◆スキーに行くときには、家人の人(大人)といっしょに行こう。

健康なくらし

- ◎手あらい・うがい・マスク着用の習慣を身につけ、インフルエンザやかぜ予防に努めよう。

- ◆毎日少しずつ運動を続けよう。
- ◆むし歯など、治療の必要なところがあれば病院に行こう。

そのほか

- ◎メールやインターネットは家人と使い方について話し合ってから使うようにしよう。
- ◆地元の活動に進んで参加しよう。
- ◆事故など、特別なことが起こったときには、すぐに学校や担任の先生に連絡をしよう。
- 

保護者の皆様へ

子どもたちがとても楽しみにしている冬休みが来ます。安全で楽しい休みが過ごせるよう、親子でいっしょに休み中の過ごし方について話し合ってみてください。特に、お年玉をもらう等、子どもたちがお金を持つ機会が多くなります。お金の計画的なつかい方を身につけさせるよい機会でもあります。親子でお金の大切さについてもぜひ話し合ってみてください。

ゆうかい事件防止のための5つの約束

- ①知らない人には、ぜったいについて行かない。
- ②外での一人遊びは、なるべくしないようにする。
- ③遊びに行くときは、どこでだれとあそぶのかを家人に言ってから出かける。(5時までには帰る)
- ④知らない人に連れて行かれそうになったら、大きな声で「たすけて」と言って、にげる。
- ⑤友達が知らない人に連れて行かれそうになったら、大声で助けを呼ぶ。